



## 02 管内市町の概要

	<p>しろいしし <b>白石市</b></p>	<p><b>人・暮らし・環境が活きる交流拠点都市づくり</b></p>
<p>市章の由来：丸輪の黒釣り鐘の中に白の字が入っています。黒釣り鐘は、白石城主片倉公の軍旗、外円は合併町村が丸く収まるよう、白は白石市を表現しています。(昭和 29 年 4 月、市制施行にあたり公募の中から選定し、同年 10 月制定)</p>		
<p><b>〔概要〕</b> 宮城県南部に位置し、蔵王連峰と阿武隈山系に囲まれた白石盆地の中央に市街地が広がっている。南蔵王の雄大な自然に恵まれており、温泉地、スキー場など観光資源も豊富である。 東北新幹線、東北縦貫自動車道などの高速交通体系が整備され、国道 4 号、113 号、主要地方道など地域内交通の要衝として、仙南地域の玄関口となっている。 市街地の骨格は、藩政時代に城下町として形成され、中核都市として安定的に発展。また、比較的コンパクトな都市の姿は、産業活動や快適な住まいの場として多くの人々を惹きつけてきた。産業は、これまで主産業であった農林畜産業、製造業に加え、先端技術産業が立地。住宅開発も進められてきた。 第五次白石市総合計画では、「市民が共に支え合いながら、生きる力を育み、ふるさと白石に誇りをもてるまち」の実現に向けて市民一人ひとりによるまちづくりを推進している。 また、平成 27 年 10 月に策定した「白石市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を着実に進め、「学校教育の充実」「子育て支援」「移住・定住の促進」などの分野で独自性を持った事業を多面的に推進している。特に、福岡長袋地内に整備中の農商工連携を核とした賑わい交流拠点施設では、平成 30 年 8 月に屋内遊び場「こじゅうろうキッズランド」がオープン。今後も仙南地域の一大交流拠点となるよう関連施設の整備を進め、交流人口・関係人口の拡大を図っていく。</p>	<p>住 所 T E L F A X H P E-mail 市 長 副市長 面 積 人 口 世 帯 沿 革 基 本 構 想 選 挙</p>	<p>〒989-0292 白石市大手町 1 番 1 号 0224-25-2111 0224-24-4861 <a href="http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/">http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/</a> koho@city.shiroishi.miyagi.jp 山田 裕一 菊地 正昭 286.48km<sup>2</sup> 34,243 人(H30.12 末) 14,248 世帯(H30.12 末) S29 1 町 6 村が合併し市制施行 S32 小原村編入 第五次白石市総合計画 期間 H23～H32 任期満了 首長 H32.11.13 議 員 H31.7.30 議員定数 18 人</p>

	<p>かくだし <b>角田市</b></p>	<p><b>人と地域が輝く 田園交流都市 かくだ</b></p>
<p>市章の由来：「カクダ」のカの字を図案化したもので、なかの双葉はすくすくと成長する市の姿を象徴したものです。(昭和 34 年 1 月 1 日制定)</p>		
<p><b>〔概要〕</b> 宮城県南部に位置する角田市は、市の中央を阿武隈川が南北に貫流し、温暖な気候と美しい自然、豊富な水という良好な自然条件を備え、肥沃な耕地は古来より多くの恵みをもたらしている。 産業は、製造業を中心とする誘致企業が 20 社を数える一方、安全・安心をテーマに自然生態系に配慮した環境保全型農業を展開している。また、地域振興策として「新規転入者等への住宅取得支援」「企業支援」「子育て環境の整備」等を主な柱とする『定住促進、角田・いらっしやいプラン』を推進している。 平成 23 年 3 月に策定された、第 5 次長期総合計画では「人と地域が輝く 田園交流都市 かくだ」を新たな都市像に掲げており、食のブランド化による産業振興や企業誘致など、人が訪れる魅力ある環境づくりを積極的に行うことで、交流人口の拡大を図っている。特に、交流人口については、平成 32 年に 100 万人まで拡大することを目標としており、恵まれた自然資源や歴史資源の更なる活用、観光ニーズに対応した交流拠点施設の整備を進めることにより、目標達成に挑んでいる。</p>	<p>住 所 T E L F A X H P E-mail 市 長 副市長 面 積 人 口 世 帯 沿 革 基 本 構 想 選 挙</p>	<p>〒981-1592 角田市角田字大坊 41 0224-63-2111 0224-62-4829 <a href="http://www.city.kakuda.lg.jp/">http://www.city.kakuda.lg.jp/</a> kikaku-zaisei@city.kakuda.lg.jp 大友 喜助 谷津 睦夫 147.53km<sup>2</sup> 29,243 人 (H30.12 末) 11,410 世帯 (H30.12 末) S29 1 町 6 村が合併し角田町 S33 市制施行 角田市第 5 次長期総合計画 期間 H23～H32 任期満了 首長 H32.8.9 議 員 H31.9.30 議員定数 18 人</p>



ざおうまち  
蔵王町

ずっと愛にあふれる  
オンリーワンなまち・ざおう

町章の由来:「ざおう」の「ざ」を図案化したもので、蔵王連峰を象徴する山の形と、特産のもの形の形が配されており、町の限りない飛躍と住民の融和を表しています。(一般公募により昭和34年3月制定)

<p><b>【概要】</b></p> <p>仙南地域の北西部に位置し、町の西側に奥羽山脈に連なる蔵王連峰の山並みが続き、町の半分が高原となっている。国道4号や東北自動車道の白石IC、村田ICに隣接しているなど、交通の便に恵まれている。</p> <p>伝統こけし、乳製品などの特産品とともに、モモ、ナシ、リンゴなどの果樹を中心とした園芸が盛んであり、また、蔵王山麓や丘陵地では大規模な畜産が営まれている。</p> <p>遠刈田地区は、湯量の豊富な一大温泉街であり、年間を通じた本県有数の観光地域となっている。また、「みやぎ蔵王えぼしスキー場」や「すみかわスノーパーク」などのスキー場を有しているほか、遠刈田温泉街では各種のイベントを実施し、温泉街の活性化を図っている。</p>	<p>住 所</p> <p>T E L</p> <p>F A X</p> <p>H P</p> <p>E-mail</p> <p>町 長</p> <p>副町長</p> <p>面 積</p> <p>人 口</p> <p>世 帯</p> <p>沿 革</p> <p>基 本</p> <p>構 想</p> <p>選 挙</p>	<p>〒989-0892</p> <p>蔵王町大字円田字西浦北 10</p> <p>0224-33-2211</p> <p>0224-33-4159</p> <p><a href="http://www.town.zao.miyagi.jp/">http://www.town.zao.miyagi.jp/</a></p> <p><a href="mailto:machidukuri@town.zao.miyagi.jp">machidukuri@town.zao.miyagi.jp</a></p> <p>村上 英人</p> <p>平間 喜久夫</p> <p>152.83km<sup>2</sup></p> <p>12,107 人(H30.12 末)</p> <p>4,504 世帯(H30.12 末)</p> <p>S30 宮村と円田村が合併し町制施行</p> <p>第五次蔵王町長期総合計画 期間 H30～H39</p> <p>任期満了 首長 H32.10.5 議員 H32. 3. 5</p> <p>議員定数 15 人</p>
---	--	---



しちかしゆくまち  
七ヶ宿町

町民が安心して暮らせる町づくり

町章の由来:七ヶ宿の「七」を平和の使徒・ハトをもって図案化しています。勢よく羽ばたく姿に、将来の町の飛躍と発展の願いを込めて表現しています。(昭和41年9月 町制施行10周年を記念し制定)

<p><b>【概要】</b></p> <p>福島県と山形県に接する宮城県の南西部に位置し、町の9割が山林で占められており、森林資源に恵まれた町である。江戸時代、奥州と羽州を結ぶ道が「山中七ヶ宿街道」と称され、7つの宿場があったことが町名の由来となっている。また、仙台市を含む県民183万人の水がめ「七ヶ宿ダム」を擁する水源の町でもある。</p> <p>七ヶ宿町では、保育料および学校給食費の無料化、高校生までの医療費の無料化等の子育て支援事業や、住民健診の充実化等の健康推進事業を実施し、乳児から高齢者まで全ての世代が安心して暮らせる「住み心地100点」のまちづくりを進めている。</p> <p>昨年10月には廃校となった小学校をリノベーションした体験型宿泊施設「街道 HOSTEL おたて」がオープンした。また、ガソリンスタンドを併設した便利屋商店を1月に、木質バイオマスを利用する入浴施設を4月にオープンすることで、整備を進めてきた賑わい拠点施設なないろひろばがグランドオープンする。</p> <p>観光では、4月に七ヶ宿ダム自然休養公園の桜まつり、8月には約12kmの七ヶ宿街道を歩く「わらじで歩こう七ヶ宿」、10月には鮮やかな紅葉を楽しめる「七ヶ宿湖一周ウォーキング」、11月には大人気イベント「そばまつり」が開催される。</p>	<p>住 所</p> <p>T E L</p> <p>F A X</p> <p>H P</p> <p>E-mail</p> <p>町 長</p> <p>副町長</p> <p>面 積</p> <p>人 口</p> <p>世 帯</p> <p>沿 革</p> <p>基 本</p> <p>構 想</p> <p>選 挙</p>	<p>〒989-0592</p> <p>七ヶ宿町字関 126</p> <p>0224-37-2111</p> <p>0224-37-2468</p> <p><a href="https://town.shichikashuku.miyagi.jp">https://town.shichikashuku.miyagi.jp</a></p> <p><a href="mailto:shichi24@town.shichikashuku.miyagi.jp">shichi24@town.shichikashuku.miyagi.jp</a></p> <p>小関 幸一</p> <p>斎藤 一重</p> <p>263.09km<sup>2</sup></p> <p>1,391 人(H30.12 末)</p> <p>643 世帯(H30.12 末)</p> <p>S32 町制施行</p> <p>第五次七ヶ宿町長期総合計画 期間 H22～H31</p> <p>任期満了 首長 H34. 9.23 議員 H34. 9.23</p> <p>議員定数 8 人</p>
---	--	--



おおがわらまち  
大河原町

ひと、まち、桜が咲きほこる先進のまち

～おおらかに、たくましく未来へ続くおおがわら～

町章の由来：大河原の“大”を明快に図案化し、円は町民の融和、団結を表し、“鳥形”の“大”は町勢の発展伸長を象徴したものです。

<p><b>〔概要〕</b> 仙南地域の中央部に位置し、仙南地域では最も面積が狭い町であるが、国・県・広域行政事務組合等の出先機関や施設が集積しており、仙南地域の行政機能の中心的な町となっている。 また、江戸時代には奥州街道の宿場町として栄え、以来、商業・各種サービス業が集積し「仙南の商都」として発展してきた。近年では、国道4号バイパス沿いや小島地区、広表地区にショッピングセンターや専門店を主体とした商業施設の集積度が高まっている。 町の中心を流れる白石川の堤には「一目千本桜」と呼ばれる桜並木が続いており、春には花見客で賑わいをみせている。また、初夏には町の産業として地域おこしにもなっている梅、冬は白鳥の町としても親しまれている。 近年増大している住民の医療ニーズへの対応としては、平日夜間における疾病等の初期診療に当たる「仙南夜間初期急患センター」、より高度な医療を提供する「みやぎ県南中核病院(運営：みやぎ県南中核病院企業団)」により、圏域の地域医療の中心的役割を担っている。</p>	<p>住 所 T E L F A X H P E-mail 町 長 副町長 面 積 人 口 世 帯 沿 革 基 本 構 想 選 挙</p>	<p>〒989-1295 大河原町字新南 19 0224-53-2111 0224-53-3818 <a href="https://www.town.ogawara.miyagi.jp/">https://www.town.ogawara.miyagi.jp/</a> info@town.ogawara.miyagi.jp 齋 清志 藤田 秀明 24.99km<sup>2</sup> 23,642 人(H30.12 末) 9,680 世帯(H30.12 末) S31 大河原町と金ヶ瀬村が合併 第6次大河原町長期総合計画 期間 2019年度～2029年度 任期満了 首長 H32.10.27 議 員 H33. 4.30 議員定数 15 人</p>
--	---	--



むらたまち  
村田町

みんなが育てる自分たちのまち 村田

～暮らす人が創るまち～

町章の由来：村田の「む」を図案化したもので、崇高なる山の姿を取り入れ、町の和と飛躍した恒久発展の姿を象徴したものです。(昭和35年5月16日 一般公募により制定)

<p><b>〔概要〕</b> 仙南地域の北東部に位置し、標高200m前後の丘陵に囲まれた田園地帯であり、江戸時代には仙台と山形を結ぶ交通の要衝地とされていた。近年は東北自動車道村田ICに隣接する工業団地に、製造業を中心とした多くの企業が進出している。また、東北自動車道村田ジャンクションから山形県日本海側へと通じる山形自動車道が伸び、交通体系の拠点としての重要性は非常に大きい。 町中心部には、土蔵や豪勢な門構えを備えた「蔵の町並み」が続き、「みちのく宮城の小京都」として親しまれ、「みやぎ村田町 蔵の陶器市」など、蔵の町並みを利用したイベントも多く開催されている。 平成26年には蔵の町並みの特徴ある歴史的風致が希少な価値をもつ文化財として評価され、宮城県では初めて国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定された。なお、その中心に位置する「旧大沼家住宅(村田商人やましょう記念館)」が平成30年に宮城県初の商家建築として国の重要文化財に指定される。 また、「歴史と蔵とふれあいの里 道の駅 村田」は、歴史みらい館等の特色ある施設が隣接して整備され、季節を問わず賑わいをみせている。</p>	<p>住 所 T E L F A X H P E-mail 町 長 副町長 面 積 人 口 世 帯 沿 革 基 本 構 想 選 挙</p>	<p>〒989-1392 村田町大字村田字迫 6 0224-83-2111 0224-83-5740 <a href="http://www.town.murata.miyagi.jp/">http://www.town.murata.miyagi.jp/</a> mura-kik@town.murata.miyagi.jp (企画財政課) 佐藤 英雄 高橋 徳夫 78.38km<sup>2</sup> 11,086 人(H30.12 末) 4,051 世帯(H30.12 末) S30 村田町、沼辺村、富岡村大字菅生地区が合併 S35 川崎町支倉の一部を編入 第四次 村田町長期総合計画 期間 H23～H32 任期満了 首長 H31. 8.27 議 員 H31. 8.27 議員定数 14 人</p>
---	---	---



しばたまち  
**柴田町**

**笑顔があふれ 誇りと愛着を育む 花のまち**

町章の由来：柴田の2字を図案化したもので柴田町の興隆を象徴しています。この町章は、昭和36年12月20日町民から募集した作品をもとに制定しました。力強く飛翔する柴田町をデザインしたものです。

【概要】

仙南地域の北東部に位置し、町の北西部は標高200m前後の山々に囲まれ、東南端には阿武隈川、中央部を白石川が流れている。気候は内陸部であるが比較的海洋性の影響を受け温暖で、県内でも降雪の少ない地域である。

国道4号線やJR東北本線、阿武隈急行線などが走る交通要衝の地の利を活かし、仙台のベッドタウンとして発展、商工業が伸びた。現在は「花のまち柴田」として、春の桜まつりには、約25万人が訪れる観光の町となっている。

全国有数の桜の名所である船岡城址公園と白石川堤の一目千本桜の2か所を結ぶしばた千桜橋の西側に、平成29年3月「白石川千桜公園」が完成し、歩いて楽しめる新たな桜回遊ルートが誕生した。また、紫陽花や曼珠紗華、菊といった季節の花で彩られる船岡城址公園は、12月に開催されるファンタジーイルミネーションが冬の風物詩として定着し、通年の観光拠点として賑わいを増している。

住 所

〒989-1692  
柴田町船岡中央 2-3-45

T E L

0224-55-2111

F A X

0224-55-4172

H P

<http://www.town.shibata.miyagi.jp/>

E-mail

[plan@town.shibata.miyagi.jp](mailto:plan@town.shibata.miyagi.jp)  
(まちづくり政策課)

町 長

滝口 茂

副町長

水戸 敏見

面 積

54.03km<sup>2</sup>

人 口

37,956人(H30.12末)

世 帯

15,768世帯(H30.12末)

沿 革

S31 船岡町と槻木町が合併

基 本

第6次柴田町総合計画

構 想

期間 H31～H38

選 挙

任期満了 首長 H34. 7.22

議員 H33. 3.31

議員定数 18人



かわさきまち  
**川崎町**

**自然と共生したホッとなまち**

町章の由来：川崎の川を三重丸で表し、円は町民円満と団結の強さを示し、町の中心部を流れる北川、前川及び太郎川の三大河川を象徴したものです。

【概要】

仙南地域の北部、仙台市と山形市の中間に位置しており、雄大な自然が織りなす美しい景観ときれいな水からつくり出される安全な農林水産物、先人たちが築き上げた伝統文化など素晴らしい資源がたくさんある。

仙南圏では、唯一名取川水系に属し、仙台市の水瓶である「釜房ダム」を有し、その自然環境を活かした「国営みちのく杜の湖畔公園」が隣接しているなど、水源郷の町でもある。

仙台市に近く、山形自動車道(東北横断自動車道)のICが2ヶ所整備されており、交通アクセスが充実している。

また、町の西部は蔵王国立公園に属し、豊かな自然や温泉に恵まれており、「蔵王おろし」の防風林が町独特の景観を作り出している。

レジャー施設は、上記みちのく公園、みやぎ蔵王セントメリースキー場、ポートピア川崎などが整備され、仙台近郊のレクリエーションエリアとしての役割も高まっている。

また、そば、こんにゃく、銀杏等の特産品があり、地場産業等の開発に取り組んでいる。

住 所

〒989-1592  
川崎町大字前川裏丁 175-1

T E L

0224-84-2111

F A X

0224-84-6789

H P

<http://www.town.kawasaki.miyagi.jp/>

E-mail

[soumu@town.kawasaki.miyagi.jp](mailto:soumu@town.kawasaki.miyagi.jp)  
(総務課)

町 長

小山 修作

副町長

佐藤 孝行

面 積

270.77km<sup>2</sup>

人 口

8,805人(H30.12末)

世 帯

3,321世帯(H30.12末)

沿 革

S30 川崎町、富岡村大字支倉地区が合併

基 本

第五次川崎町長期総合計画

構 想

期間 H23～H32

選 挙

任期満了 首長 H31. 8. 27

議員 H32. 3.31

議員定数 14人





まるもりまち  
丸森町

人と地域が輝き 豊かで元気なまち・まるもり  
～一人ひとりの“郷土愛”で未来につなげるまちづくり～

町章の由来：丸森のマルを図案化したもの。円は町の和を，中心の三角形は町を末広がり発展させてゆくことを象徴させたものです。（昭和34年制定）

<p><b>〔概要〕</b></p> <p>福島県に隣接する宮城県最南端の町で，町の北部を東北で第2の長さを誇る一級河川阿武隈川が流れており，町の南東部と北西部には300～500m前後の山々が連なり盆地を形成している。町には8つの地区があり，各住民自治組織を中心に，地域の特徴を活かして町民が主体的に活動する「地域が輝くまちづくり」を目指している。</p> <p>優れた自然景観を有する阿武隈川やその支流には，貴重な植生群や奇岩等があり，昭和63年11月には阿武隈溪谷県立自然公園に指定され，「不動尊公園キャンプ場」「阿武隈ライン舟下り」「蔵の郷土館齋理屋敷」を中心とした観光，豊かな自然や農産品を活かしたグリーン・ツーリズムに加えてインバウンドを推進している。併せて移住希望者への情報提供や相談業務を行う移住・定住サポートセンターの阿武隈急行線丸森駅舎内への設置や，地域おこし協力隊を積極的に導入し，定住・交流人口の増加，地域力の維持・強化への取り組みも行っている。</p> <p>町の基幹産業は農業であり，稲作と畜産が生産額の大半を占め，近年は園芸作物の振興にも力を入れている。また，企業誘致の推進と地域産業の振興，起業サポートセンターを拠点とした起業支援などによる雇用の創出に取り組んでいる。</p>	<p>住 所 T E L F A X H P E-mail 町 長 副町長 面 積 人 口 世 帯 沿 革 基 本 構 想 選 挙</p>	<p>〒981-2192 丸森町字鳥屋 120 0224-72-2111 0224-72-1540 <a href="http://www.town.marumori.miyagi.jp/">http://www.town.marumori.miyagi.jp/</a> marumori@town.marumori.miyagi.jp (代表) 保科 郷雄 佐藤 仁一郎 273.30km<sup>2</sup> 13,646人(H30.12末) 5,096世帯(H30.12末) S29 2町6村が合併 第五次丸森町総合計画 期間 H27～H36 (前期基本計画 H27～H31) 任期満了 首長 H35.1.13 議 員 H31.11.30 議員定数 14人</p>
---	---	--



## 仙南地域広域行政事務組合

組合章の由来：仙南のアルファベットの頭文字の「S」と9市町の「9」及び広域の「広」の文字をデザインしたもの。周りの円は，2市7町の調和，連携，心豊かな広域圏を表し，その内から上に伸びる三角の部分は，限りない発展を表現しています。（平成2年7月6日制定）

<p><b>共同処理事務</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 視聴覚教材センターの設置，管理及び運営</li> <li>2 消防事務（消防団関係を除く）</li> <li>3 一般廃棄物の処分並びに一般廃棄物処理施設の設置，管理及び運営</li> <li>4 火葬場の設置，管理及び運営</li> <li>5 文化交流広場の設置，管理及び運営</li> <li>6 広域圏活性化プロジェクト中核施設の設置，管理及び運営</li> <li>7 仙南広域圏の振興発展に資する事業の実施</li> <li>8 介護認定審査会の設置及び運営</li> <li>9 知事の権限に属する液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律の規定による事務のうち構成市町において処理することとされた事務</li> <li>10 知事の権限に属する火薬類取締法の規定による事務のうち構成市町において処理することとされた事務</li> <li>11 構成市町において地方税法に係る滞納事案のうち，移管された事案に係る滞納税の徴収及び滞納処分</li> <li>12 市町村審査会の設置及び運営</li> </ol>	<p>住 所 T E L F A X H P E-mail 理事長 理 事 助 役 沿 革</p>	<p>〒989-1264 大河原町字新青川 1-1 0224-52-2628 0224-52-2660 <a href="http://www.az9.or.jp/">http://www.az9.or.jp/</a> soumuka@az9.or.jp 滝口 茂 山田 裕一， 大友 喜助， 村上 英人， 小関 幸一， 齋 清志， 佐藤 英雄， 小山 修作， 保科 郷雄， 岩間 利裕 S45 設立</p>
---	---	--

